

平塚市民病院ホームページリニューアル業務及び保守管理業務仕様書

1 委託業務名

平塚市民病院ホームページリニューアル業務及び保守管理業務

2 目的

現行の平塚市民病院（以下「当院」という。）のホームページは、平成26年に全面リニューアルを行い、稼働から約6年が経過しており、デザインや構成が陳腐化し、表示がモバイル端末に対応していないなどの問題を抱えている。

病院経営においても広報が重要であると言われており、今後もホームページを当院の広報媒体の主力として活用していくために、閲覧者の増加や閲覧手段の多様化に対応すべく、相応しいデザインや機能を備え、閲覧者がより利用しやすく、アクセシビリティの確保されたホームページへリニューアルを図る。また、リニューアル後についても、システム障害時の復旧、サーバ内情報の保護、問合せ対応など、開発業者による継続した取組みにより、ホームページの安定稼働を図る。

3 基本方針

(1) リニューアルに当たっては、コンテンツごとに主要なターゲットを想定し、各ニーズに対応できるように、広報の目的を明らかにしてサイト全体の構成やトップページのデザインを見直す。また、各ページの内容やデザインについても、想定するターゲットに応じて、見やすく、わかりやすいものに改善する。

<参考>

・主要なターゲットと目的

患者、家族、一般 …集客、情報提供、案内、PR

医療関係者（地域の診療所、近隣病院等）、取引業者 …情報提供、連携強化

就職希望者（医師、看護師、医療技術者等） …人材確保、PR

近隣住民、市民、市議会等 …説明責任の遂行、運営状況や取組の周知

(2) 当院の特徴、魅力をアピールするなど、病院経営にあたって有効な広報手段として活用できるものとする。

<参考>

・当院の理念 「私たちは、地域医療と市民生命をまもります」

・当院の基本方針 「“そばに寄り添い、ともに闘う” 医療を提供します」

「安全・確実で、最新・高質の高度医療を提供します」

「地域に根ざした急性期医療を展開します」

「病院経営の健全性の向上を図ります」

「教育、情報発信により社会に貢献します」

「働きやすい職場をつくります」

・当院の特徴（キーワード）

救命救急医療（救命救急センター、「断らない救急」を展開、救急搬送件数増加）

小児周産期医療（小児周産期センター、地域の小児医療の要、地域で唯一分娩可能な病院）

災害医療（災害拠点病院、DMAT（災害派遣医療チーム））

がん治療（県がん診療連携指定病院、放射線治療、外来化学療法）

地域連携（地域医療支援病院、地域の医療機関との役割分担と連携）

- (3) 高齢者や障がい者といった、ウェブサイトの利用に何らかの制約がある場合や閲覧するデバイスの環境によらず、ウェブアクセシビリティに対応したコンテンツを作成し、誰もがウェブサイトで提供される情報や機能を支障なく利用できることをめざす。
- (4) コンテンツ修正やアクセス向上策などを容易に実施できる機能を導入する。
 - ア CMS等の導入により、定型的な情報の修正や更新については、当院職員がタイムリーに実施できるようにする。
 - イ SEO対策の点から、アクセス数が向上し、検索結果の上位に表示されるよう、各ページ及びサイト全体をデザインする。
 - ウ アクセス解析など保守運用において不可欠な機能を導入する。
- (5) 改ざんや不正ログイン等の攻撃を防ぐ手立てを講じる。
- (6) 災害時においても、広報媒体として有効に活用できるようにする。

4 業務内容

本業務の目的及び基本方針を理解した上で、次の業務を遂行する。ただし、提案後の当院との協議の結果、提案内容等の一部を変更して実施することとした事項等については、変更した内容とする。

(1) 現行ホームページの分析

現行ホームページを分析し、サイトの構成やページの掲載内容の改善、ウェブアクセシビリティの確保に向けた方法を提案する。

(2) リニューアル業務

ア ウェブアクセシビリティの確保とモバイル端末等への対応

高齢者や障がい者といった、ウェブサイトの利用に何らかの制約がある場合や閲覧するデバイスの環境によらず、ウェブアクセシビリティに対応したコンテンツを作成し、一定の見やすさを確保する。

(ア) 日本工業規格 JIS X 8341-3:2016「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」の等級「AA」に準拠することを目標とする。

(イ) 対象範囲は下記サイトで公開しているすべてのコンテンツ。なお、既存のPDFファイルは「3. (3) ア」で求める要件の対象外とする。

- ・平塚市民病院ホームページ <https://www.hiratsuka-city-hospital.jp/>
- ・ // 看護部サイト <https://www.hiratsuka-city-hospital.jp/kangobu/index.html>
- ・ // 心臓大血管センターサイト <https://www.hiratsuka-city-hospital.jp/kekkeganga/>
- ・ // 救急センターひらつかERサイト <https://www.hiratsuka-city-hospital.jp/kyukyu/>

(ウ) 業者において JIS X 8341-3:2016 及びウェブアクセシビリティ基盤委員会の示す「JIS X 8341-3:2016 試験実施ガイドライン」に基づく試験を実施し、適用する達成基準の要件を満たすことを確認した上で納品すること。

(エ) レスポンシブデザイン等の導入により、パソコンだけではなく、スマートフォンやタブレット型端末など各種モバイル端末での表示にも対応すること。

イ CMS等の対応

頻繁に更新が必要となるページについてはCMSを導入し、当院職員の操作によってコンテンツの追記・修正から本番環境への移行までを行えるような仕組みを構築すること。CMS対応が難しい場合は、管理画面の設置などで職員による簡便なメンテナンスを可能とすること。

なお、いずれの対応も困難な場合は、保守契約の範囲内において、別途費用をできるだけ発生させず対応すること。

ウ SEO対策等アクセス向上に係る対応

(ア) 基本方針のとおり、SEOの視点によるサイト構築、ページデザイン、記事レイアウトを行うこと。

(イ) アクセス解析ツールを導入し、アクセス数、検索ワードなどが分析できること。集計の対象は、サイト全体及びページごとに行うことができ、当院職員が操作、集計できること。なお、看護部サイトは別個に管理できること。

エ コンテンツの継承

(ア) 現行ホームページのコンテンツを基本としながら、基本方針に則り、構成、デザイン等を見直すこと。

(イ) リニューアルサイトの構築中に、現行ホームページにおいて加えられたコンテンツの修正・追加についても反映させること。また、新ホームページへの切り替えに当たっては、病院業務に支障のないよう注意を払い、支障のおそれがある場合には、事前に対策を協議すること。

オ セキュリティ対策

(ア) 一般的に考えられるセキュリティ対策、バックアップ対策を講じること。

(イ) ページの改ざん、不正ログイン等の各種攻撃を防ぐ手立てを講じること。

(ウ) フォーム等を利用した情報の送受信においては、SSL等により暗号化された通信を行うこと。

カ 防災対策と災害時の対応

大規模災害により当院が被災した場合においても、ホームページから情報発信が継続できるように対策や機能を有すること。

(ア) サーバ機器類の防災対策（設置場所の配慮など）

(イ) 災害時における病院の状況を迅速・簡易に伝達する手段としての機能

(3) 既存コンテンツの移行

現行ホームページ保守管理業務委託業者とコンテンツの最適な移行方法を検討し、当院が指定する基準日に一括移行すること。ただし、一括移行が困難な場合は、代替手段により支障のない移行を実現すること。移行対象は、「(2) のアの (イ)」に記載されているサイトのコンテンツ全てを想定している。

(4) 保守管理業務

ア 運用・保守要件

(ア) 公開するホームページ及びCMSは、原則24時間365日稼働するものとし、障害の早期発見・予防に努めること。

- (イ) 安定運用を図るため、ソフトウェア、機器、セキュリティに関して、定期的な保守を行うこと。
- (ウ) ソフトウェアに対して、OS等のパッチ適用、バージョンアップを行うこと。
- (エ) アップロードしている全てのデータを定期的に(最低1ヶ月毎)バックアップを行うこと。
- (オ) ドメイン及びサーバを適切に管理すること。
- (カ) サーバはレンタルする。サーバの仕様は、ディスク容量1GB以上とし、ウィルス対策や外部からの書き換え等に対するセキュリティ対策を実施する。

イ 操作等フォロー、サポートの体制

- (ア) ホームページ全般、CMS等について、操作等に関する当院からの問い合わせに対応できる体制を整えること。
- (イ) 当院から内容修正及び新規ページの作成の依頼をした場合については、迅速に対応すること。

ウ システム監視と障害時の復旧

- (ア) 障害時対応マニュアルを定め、システムの稼働監視を実施すること。
- (イ) 異常発生時には、障害時対応マニュアルに基づき迅速に対応すること。

エ 運用支援

- (ア) アクセス解析(コンテンツごとのアクセスログ等の解析)を実施し、カテゴリ分類等やアクセスビリティにおける問題点を明らかにし、改善策を提案すること。
- (イ) 検索ワードを集計し、その結果を基にカテゴリ分類の見直しなどについて具体的な提案を行うこと。

5 業務体制・スケジュール

- (1) 受託者は、定期的に当院を訪問し当院担当者と打ち合わせを行い、又は連絡を取り合い、意向を確認し、反映しながら業務を遂行すること。
- (2) 受託者は、仕様書の作業内容及び趣旨を理解し、これを遂行するために必要な知識、能力を十分に有すること。また、十分な経験、技術を有したスタッフを配置し、誠実に契約内容を履行すること。
- (3) 本業務スケジュールは、病院業務に支障をきたすことのないよう、当院と十分に協議した上、テスト期間、操作フォロー及び関係者との調整などに配慮したスケジュールにすること。

6 導入支援

ホームページのリニューアルに当たっては、ウェブ制作に関する専門知識や、他病院での業務経験で得た知見を十分に活用し、本業務全般に係る助言、支援を行うこと。

- (1) 導入するCMS機能とその操作方法、手順などについて、当院担当者にとって必要な研修を行うこと。
- (2) リニューアルしたホームページの稼働時期は、令和3年2月中を予定とするが、本業務の委託期間は令和3年3月31日までとし、通常の保守契約は、令和3年度に改めて締結する。それまでの間は、当院からの修正等要望の対応や当院担当者へのフォロー期間として、柔軟な対応を行うこと。

7 契約期間

契約の日から令和3年3月31日まで

8 成果物

- (1) 適用する達成基準の要件を満たすウェブコンテンツ一式
- (2) 適用する達成基準の要件を満たすことを示す試験結果資料
- (3) CMS操作・ページ作成マニュアル
- (4) ホームページの設計、構成仕様書（ページ、階層構造を示すもの）

9 その他

上記及び上記以外の事項について疑義が生じた場合は、協議の上、解決するものとする。

以 上